

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅳ		
担当者(Instructors)	武 寛子	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
社会における教育の様々な課題(貧困、多様性、人権など)について取り上げ、その背景について理解を深め、解決のためいかに行動することができるのかを考察する。関連する分野の先行研究を読み、それぞれに発表を行う。各自、興味のある国を選び、研究発表を行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。ディスカッションおよびグループワークを取り入れ、文献の輪読や研究発表を行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業概要の説明	授業の概要を説明し、ゼミの方向性を確認する	☐
第2回	量的調査・質的調査の検討①	各自設定した論文テーマに応じた調査手法を検討し、調査項目をたてる。	☐
第3回	量的調査・質的調査の検討②	各自設定した論文テーマに応じた調査手法を検討し、調査項目をたてる。	☐
第4回	量的・質的調査の実施に向けた準備①	各自設定した論文テーマに応じた調査手法を検討し、調査依頼書を作成する。	☐
第5回	量的・質的調査の実施に向けた準備②	研各自設定した論文テーマに応じた調査手法を検討し、調査実施の対象や日時を選定する。	☐
第6回	調査結果の分析①	調査結果を検討し、分析する。	☐
第7回	調査結果の分析②	調査結果を検討し、分析する。	☐
第8回	調査結果の執筆①	調査結果の分析結果を、論文にまとめる。	☐
第9回	調査結果の執筆②	調査結果の分析結果を、論文にまとめる。	☐
第10回	論文執筆①	卒業研究のアウトラインに沿って、各パラグラフを執筆する。	☐
第11回	論文執筆②	卒業研究のアウトラインに沿って、各パラグラフを執筆する。	☐
第12回	論文執筆③	卒業研究のアウトラインに沿って、各パラグラフを執筆する。	☐
第13回	論文執筆④	卒業研究のアウトラインに沿って、各パラグラフを執筆する。	☐
第14回	要旨の執筆①	論文の内容をもとに、要旨を執筆する。	☐
第15回	要旨の完成②	論文の内容をもとに、要旨を完成させる。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
卒業研究の完成に向けて、調査項目の選定、論文の進捗状況等を発表で示せるように準備しておく。（2時間）授業内での気づきや課題を調べる。（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
卒業研究を完成させるために、随時確認を行う。卒業研究の執筆、調査実施に向けた項目の選定などを確認後、より研究を深められるように自主学習の方法の提案や資料を提供する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

知識・技能	◇ 2019子ども発達DP1	社会における様々な課題への興味関心をもち、その背景について深く知るための情報収集に必要なリテラシーを身につけている。
思考力・判断力・表現力	◆ 2019子ども発達DP2	自らの意見や考えを表現し、多様な人との意見の交流を通して、自己理解と他者理解のための知識と資質を身につけることができる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	社会における教育の様々な課題(貧困、多様性、人権など)について考察し、教育・保育現場の子どもたちが置かれている状況を知ること、他者への共感を養成し、課題解決のために行動するための知識と資質を身につけている。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 授業内で扱ったテーマについて自身の研究テーマを設定し、自分の考えをまとめ、レポートを作成する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業中に指示する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業中に指示する	
2		
3		
4		
5		